

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3010129号

(45) 発行日 平成7年(1995)4月25日

(24) 登録日 平成7年(1995)2月8日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 0 1 J 19/08		D 8822-4G		
A 6 1 B 5/00		G 7638-4C		
		N 7638-4C		
		M 7638-4C		

G 0 6 F 15/ 42

X

評価書の請求 未請求 請求項の数 8 F D (全 10 頁)

続き有

(21) 出願番号 実願平6-13875

(22) 出願日 平成6年(1994)10月13日

(73) 実用新案権者 394020826

マリアンボレ株式会社

大阪府大阪市浪速区幸町2丁目2番20号

(72) 考案者 小田 進一

大阪府大阪市浪速区幸町2丁目2番20号

マリアンボレ株式会社内

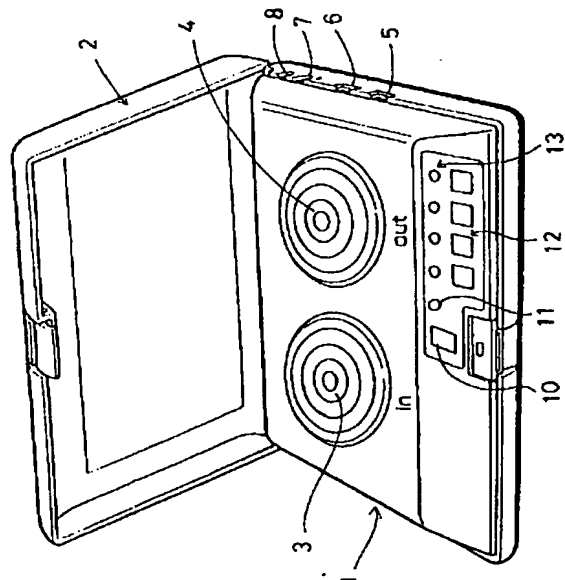
(74) 代理人 弁理士 福島 三雄 (外1名)

(54) 【考案の名称】 生体情報転写器

(57) 【要約】

【目的】 誰でも容易に操作することができ、悪化した体調を改善するための飲料水や、肌に最も好ましい化粧水などを、簡単に得ることのできる生体情報転写器を提供する。

【構成】 第1のパルス磁界INを発生する第1磁界発生部3と、第2のパルス磁界OUTを発生する第2磁界発生部4と、操作ボタン12a～12dの操作に応答して前記第1と第2のパルス磁界の位相関係などを変化させる制御部とを備える。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 第1のバルス磁界を発生する第1磁界発生部と、第2のバルス磁界を発生する第2磁界発生部と、操作ボタンの操作に応答して前記第1と第2のバルス磁界の位相関係などを変化させる制御部と、を備えることを特徴とする生体情報転写器。

【請求項2】 前記制御部は、所定回数のバルス磁界を発生させた後、前記磁界発生部の動作を停止させている請求項1に記載の生体情報転写器。

【請求項3】 前記生体情報転写器は、更に、ブザー発生部を備えており、前記制御部は、前記磁気発生部の動作を停止させるのに合わせてブザー音を発生させている請求項2に記載の生体情報転写器。

【請求項4】 前記制御部は、第1バルス磁界を正論理バルスとし、第2バルス磁界を負論理バルスとして、第1バルス磁界の立ち下がりに同期して第2バルス磁界を立ち下げるような動作モードを実現している請求項2または請求項3に記載の生体情報転写器。

【請求項5】 前記制御部は、第1バルス磁界を正論理バルスとし、第2バルス磁界を負論理バルスとして、第1バルス磁界のみ、または第2バルス磁界のみを発生させるような動作モードを実現している請求項2または請求項3に記載の生体情報転写器。

【請求項6】 前記制御部は、第1バルス磁界を正論理バルスとし、第2バルス磁界を負論理バルスとして、第1バルス磁界と第2バルス磁界とを逆位相で発生させるような動作モードを実現している請求項2または請求項3に記載の生体情報転写器。

【請求項7】 前記第1磁界発生部には、MRAによっ

2

\*て特定コードの書き込まれたベース物質が載置されており、前記第2磁界発生部には、飲料水または化粧水が載置されている請求項1ないし請求項6のいずれかに記載の生体情報転写器。

【請求項8】 前記第1磁界発生部には、人間より採取された尿が載置されており、前記第2磁界発生部には、飲料水が載置されている請求項1ないし請求項6のいずれかに記載の生体情報転写器。

【図面の簡単な説明】

10 【図1】生体情報転写器の外観図を図示したものである。

【図2】図1の装置をカバーを外した状態で示す平面図である。

【図3】図1の装置をカバーを外した状態で示す右側面図である。

【図4】図1の装置の動作状態を説明するタイムチャートである。

【図5】図1の装置の動作状態を説明するタイムチャートである。

20 【図6】図1の装置の動作状態を説明するタイムチャートである。

【図7】図1の装置の動作状態を説明するタイムチャートである。

【図8】MRAの外観図を図示したものである。

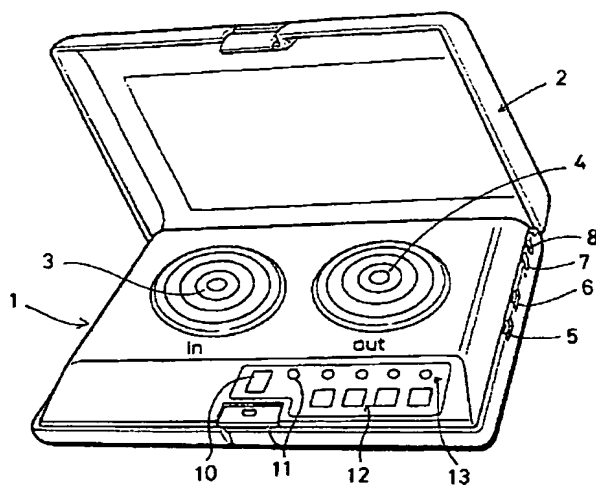
【符号の説明】

3 第1載置台（第1磁界発生部）

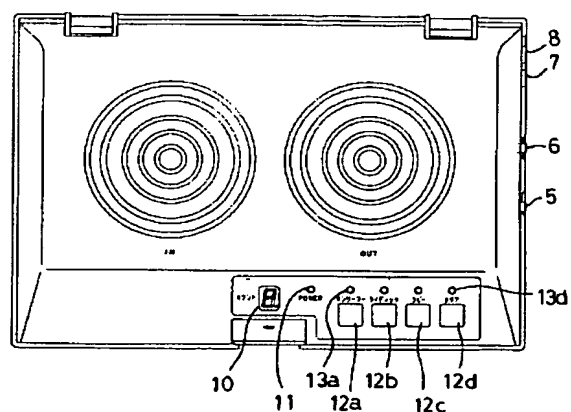
4 第2載置台（第2磁界発生部）

12 操作ボタン

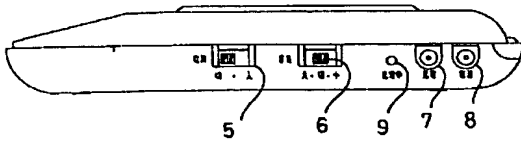
【図1】



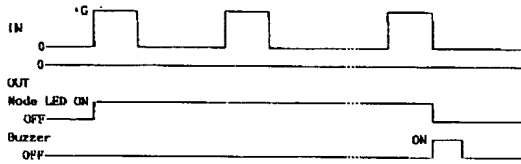
【図2】



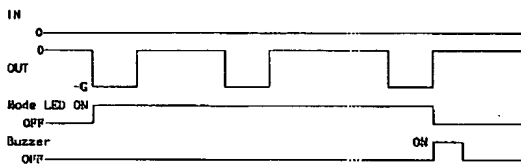
【図3】



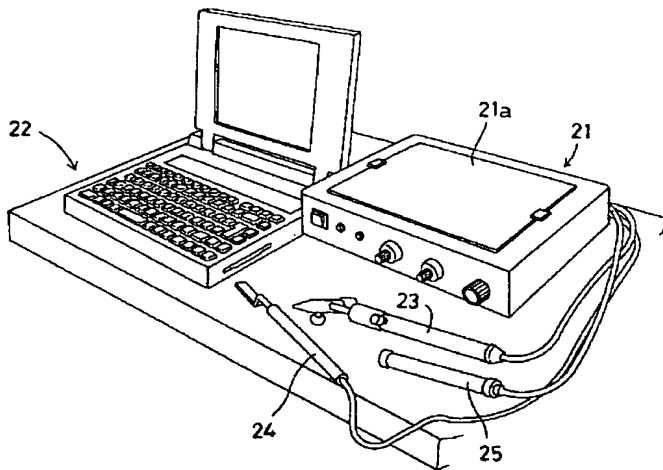
【図5】



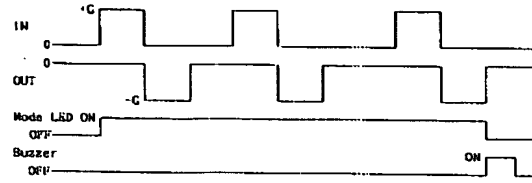
【図7】



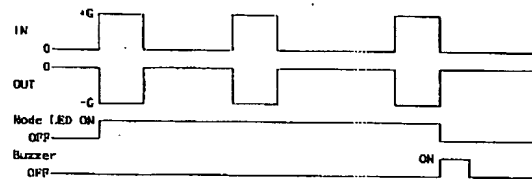
【図8】



【図4】



【図6】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.<sup>6</sup>  
C 0 2 F 1/48  
G 0 6 F 19/00

識別記号 弁内整理番号  
A 9344-4D

F I

技術表示箇所

**【考案の詳細な説明】****【0001】****【産業上の利用分野】**

この考案は、飲料水や化粧水などに生体情報を転写できる装置に関し、特に、MRA（共鳴磁場分析装置）によって書き込まれた情報を転写することのできる生体情報転写器に関する。

**【0002】****【従来の技術】**

発明者ロナルド・J・ウェインストックによってMRA（共鳴磁場分析装置）が発明されており、主として、人体の特定部位の痛みを抑えるなどの目的で用いられている。この共鳴磁場分析装置は、NMR (Nuclear Magnetic Resonance)現象を利用した装置であって、人体に特定の波動を与えたときの磁気共鳴の程度によって生体のトラブル度を測定したり、或いは、トラブル度を解消する波動を与えることによって人体に良い影響を与えようとするものである。

**【0003】****【考案が解決しようとする課題】**

このMRIは、悪化した体調を改善する目的などにも利用できるが、何分、操作が専門的であるので、熟練したオペレータでないと適切に操作できないという問題点があった。

この考案は、この問題点に着目してなされたものであって、誰でも容易に操作することができ、悪化した体調を改善するための飲料水や、肌に最も好ましい化粧水などを、簡単に得ることのできる生体情報転写器を提供することを目的とする。

**【0004】****【課題を解決するための手段及び作用】**

上記の目的を達成する為、この考案に係る生体情報転写器は、第1のパルス磁界を発生する第1磁界発生部と、第2のパルス磁界を発生する第2磁界発生部と、操作ボタンの操作に応答して前記第1と第2のパルス磁界の位相関係などを変化させる制御部とを特徴的に備えている。

ここで、制御部は、所定回数のパルス磁界を発生させた後、磁界発生部の動作を停止させるのが好ましい。また、生体情報転写器にはブザー発生部を備えても良く、その場合には、磁気発生部の動作を停止させるのに合わせてブザー音を発生させるのが好ましい。

かかる装置において、第1パルス磁界を正論理パルスとし、第2パルス磁界を負論理パルスとして動作させ、第1パルス磁界の立ち下がりに同期して第2パルス磁界を立ち下げよう動作モードや、第1パルス磁界または第2パルス磁界のみを発生させるような動作モードや、第1パルス磁界と第2パルス磁界とを逆位相で発生させるような動作モードを実現すれば、生体情報を適宜に転写することができる。

#### 【0005】

##### 【実施例】

以下、実施例に基づいて、この考案を更に詳細に説明する。

図1は、この考案に係る生体情報転写器の外観を斜視図で示したものであり、図2、図3は、カバーケースを除去した状態における生体情報転写器の平面図と側面図とを示したものである。

この装置は、本体部1とカバーケース2とからなり、本体部1には、種々のタイミングで磁界を発生する第1載置台3と第2載置台4が設けられている。本体部1の右側面には、図3に示すように、電源スイッチ5と、音量切替えスイッチ6と、充電用ジャック7と、電源用ジャック8とが設けられている。

この装置は、内蔵バッテリーか又は外部電源AC100Vで動作するようになっており、内蔵バッテリーを用いない場合には、ACアダプターを電源用ジャック8に接続するようになっている。この内蔵バッテリーは、充電することも可能であり、その場合には、ACアダプターを充電用ジャック7に接続すれば良い。なお、充電中は、表示LED9が赤く点灯し、充電が完了すると表示LED9が消灯して、自動的に充電が停止されるようになっている。

#### 【0006】

この装置は、載置台3、4から種々のタイミングで磁界を発生する装置であるが、所定の動作を完了すると、ブザー音によってその旨が報知される。音量切替

えスイッチ6は、このブザー音の音量を「大」、「切」、「小」に切り替えるスイッチである。

本体部1には、その表面右下部に、数値を表示する数値表示部10と、電源スイッチ5が投入されたことを示すPOWERランプ11と、操作ボタン12a, 12b, 12c, 12dと、操作ボタン12の操作に応答して点灯される動作ランプ13a, 13b, 13c, 13dとが設けられている。数値表示部10は、載置台3, 4から磁界が発生される毎に、数値を減少させる表示部であり、表示される数値が減少することによって、装置の動作状態が確認できるようになっている。また、操作ボタン12a, 12b, 12c, 12dは、それぞれピンク、ブルー、イエロー、グリーンに着色されると共に、「オンリーユー」、「ライディック」、「コピー」、「クリア」の文字が表記されているので、容易に操作することができる。なお、POWERランプ11は、内蔵バッテリーの電圧が低下したとき点滅するようになっている。

#### 【0007】

次に、第1載置台3と第2載置台4から発生される磁界について説明する。

操作ボタン12a（オンリーユー）が押されると、第1載置台3からは、磁束密度+Gのパルス磁界INが発生され、第2載置台4からは、磁束密度-Gのパルス磁界OUTが発生される（図4参照）。パルス磁界INは正論理パルスであり、パルス幅が3.5秒、パルス周期が12秒である。一方、パルス磁界OUTは、パルス磁界INの立ち下がりに同期して立ち下がるようになっており、パルス幅が3.5秒でパルス周期が12秒の負論理パルスとなっている。

図4に示すように、動作ランプ13aは、動作開始と同時に点灯され、パルス磁界OUTが所定回数（例えば9回）立ち上がると、その立ち上がりに同期して消灯される。また、動作ランプ13aの消灯に呼応してブザーが鳴って動作終了が報知される。

操作ボタン12b（ライディック）が押されると、第1載置台3のみが動作して、磁束密度+Gのパルス磁界INが発生される（図5参照）。なお、パルス磁界INは正論理パルスであり、パルス幅が3.5秒、パルス周期が8.5秒である。動作ランプ13bは、動作開始と同時に点灯され、パルス磁界INが所定回

数（例えば9回）立ち下がると、その立ち下がりに同期して消灯される。また、動作ランプ13aの消灯に呼応してブザー音が鳴って動作終了が報知される。

#### 【0008】

操作ボタン12c（コピー）が押されると、第1載置台3からは磁束密度+Gのパルス磁界INが発生され、第2載置台4からは磁束密度-Gのパルス磁界OUTが逆位相で発生される（図6参照）。なお、パルス磁界IN、OUTとも、パルス幅が3.5秒、パルス周期が8.5秒である。動作ランプ13cは、動作開始と同時に点灯され、パルス磁界INが所定回数（例えば9回）立ち下がると、その立ち下がりに同期して消灯される。なお、動作終了は、ブザー音によって報知される。

操作ボタン12d（クリア）が押されると、第2載置台4のみが動作して、磁束密度-Gのパルス磁界OUTが発生される（図7参照）。なお、パルス磁界OUTは負論理パルスであり、パルス幅が3.5秒、パルス周期が8.5秒である。動作ランプ13dは、動作開始と同時に点灯され、パルス磁界OUTが所定回数（例えば9回）立ち上がると、その立ち上がりに同期して消灯される。なお、動作終了は、ブザー音によって報知される。

#### 【0009】

続いて、生体情報転写器を操作する方法について説明する。この装置の動作モードには、大別して、コード情報の転写モードと、生体情報の反転転写モードとがある。

##### 〔コード情報の転写モード〕

コード情報の転写とは、MRA（共鳴磁場分析装置）によってベース物質に書き込まれた情報を、水や化粧水などの他の物質に転写することをいう。なお、MRAは、ロナルド・J・ウェINSTOCKの発明に係る共鳴磁場分析装置（米国特許5,317,265号）であり、図8に示すように、載置台21aを備える書込み部21と、コンピュータを備える演算部22とから構成されている。また、書込み部21には、オペレータ用のスティック23と、被験者用のフェイススティック24及び握り棒25とが接続されている。

MRAを適宜に操作して、特定の4桁コードを入力すると、載置台21aの物

質には、各コードによって定まる特定の情報が記憶されるようになっている。そして、どのようなコード情報を記憶させると、どのような効能を発揮するかは、予め確かめられており、例えば、コード「338F」は人間の胃に良い影響を与えることが分かっている。

#### 【0010】

このように、MRAを用いれば、例えば、胃に良い影響を与える飲料水を作ることができるのであるが、毎回、MRAを操作するのは必ずしも容易ではない。そこで、特定情報を記憶したベース物質をMRAを用いて予め作っておき、その情報を、図1の生体情報転写器によって、飲料水や化粧水に転写するのである。以下、ベース物質の作成からコード情報の転写までの手順を説明する。

ベース物質を作成する為には、先ず、汚染されていない海水から天然塩を抽出することから始める。そして、天然塩の抽出が終われば、次に、MRAの載置台21aに真水の入ったコップを置き、この水に特定のコード情報を記憶させる。ここでは、一例として「338F」のコード情報を記憶させることにする。

その後、この水に前述の天然塩を混ぜて、所定温度に維持しつつゆっくり乾燥させて天然塩を再結晶化させる。この再結晶化された天然塩が、特定情報（ここでは胃に良い影響を与える情報）を記憶したベース物質となる。

#### 【0011】

ベース物質の情報を飲料水に転写する場合には、生体情報転写器の第1載置台3にベース物質を置き、第2載置台4には飲料水を置く。しかる後、操作ボタン12c（コピー）を押すと、図6に示すパルス磁界によって、ベース物質の情報が第2載置台4の飲料水に転写される。なお、必要に応じて、転写動作を繰り返すようにしても良い。

なお、以上の説明では飲料水を例に挙げたが、対象物質は、飲料水に限定されるものではなく、食料品や化粧水などにコード情報を転写することもできる。化粧水に適用する場合には、肌に対して良い影響を与えるコード情報を記憶したベース物質を用いる必要があるが、コードが異なることを除けば、ベース物質の製造方法は、上述の場合と同様である。また、衣料品、例えば女性用の下着や幼児用のオムツなどに対してコード情報を転写するようにしても良い。なお、この場



合には、肌のカブレを防止するコード情報を記憶したベース物質を用いる。

### 【0012】

#### 〔生体情報の反転転写モード〕

生体情報の反転転写モードとは、第1載置台3と第2載置台4に、それぞれ、採取尿と飲料水とを置き、採取尿から得られる生体情報に対応する情報を飲料水に転写しようとするものである。尿には、その時々体調に応じた種々の生体情報が記憶されているので、この情報を利用して、体調を改善するための情報を飲料水に記憶させるのである。なお、この場合、朝一番の尿を採取して用いるのが好ましい。

そして、採取した尿を第1載置台3に置き、第2載置台4には飲料水を置いて操作ボタン12a（オンリーユー）を押す。すると、第1載置台3からは、磁束密度+Gのパルス磁界INが発生され、第2載置台4からは、磁束密度-Gのパルス磁界OUTが発生されるので（図4参照）、尿の生体情報に対応して、体調を改善する方向の情報が飲料水に書き込まれる。

### 【0013】

書き込み動作が完了すると、動作ランプ13aが消灯すると共にブザーが鳴って、その旨が報知される。この状態で生体情報の書き込みは完了するが、更に効果を高めるためには、続けて、操作ボタン12b（ライディック）を押すのが好ましい。この場合、第1載置台3のみが動作して、磁束密度+Gのパルス磁界INが発生される。

なお、以上のような一連の操作の過程において、書き込みをキャンセルして操作をやり直したい場合もあるが、かかる場合には、操作ボタン12d（クリア）を押せば良い。操作ボタン12dが押された場合には、第2載置台4のみが動作して消去処理が行われる。

### 【0014】

#### 【考案の効果】

以上説明したように、この考案に係る生体情報転写器は、第1のパルス磁界を発生する第1磁界発生部と、第2のパルス磁界を発生する第2磁界発生部と、操作ボタンの操作に応答して前記第1と第2のパルス磁界の位相関係などを変化さ

せる制御部とを特徴的に備えている。

従って、第1磁界発生部に、MRAによって特定コードの書き込まれたベース物質が載置し、第2磁界発生部に、飲料水または化粧水を載置するようにすれば、簡単な操作で生体情報を転写することができる。また、第1磁界発生部に、人間より採取した尿を載置し、第2磁界発生部に、飲料水が載置するようにすれば、人体に良い影響を与える飲料水を得ることができる。

\* NOTICES \*

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

CLAIMS

---

[Utility model registration claim]

[Claim 1] The biological information imprint machine characterized by having the 1st field generating section which generates the 1st pulsed magnetic field, the 2nd field generating section which generates the 2nd pulsed magnetic field, and the control section to which actuation of a manual operation button is answered and the phase relation of said the 1st and 2nd pulsed magnetic field etc. is changed.

[Claim 2] Said control section is a biological information imprint machine according to claim 1 made to suspend actuation of said field generating section after generating the pulsed magnetic field of the count of predetermined.

[Claim 3] It is the biological information imprint machine according to claim 2 which said biological information imprint machine is further equipped with the buzzer generating section, and is made to generate an audible tone to compensate for said control section stopping actuation of said magnetic generating section.

[Claim 4] Said control section is a biological information imprint machine according to claim 2 or 3 which has realized a mode of operation which makes the 1st pulsed magnetic field a positive logic pulse, and brings down the 2nd pulsed magnetic field by making the 2nd pulsed magnetic field into a negative logic pulse synchronizing with falling of the 1st pulsed magnetic field.

[Claim 5] Said control section is a biological information imprint machine according to claim 2 or 3 which has realized a mode of operation which the 1st pulsed magnetic field is made [ mode of operation ] into a positive logic pulse, and generates only the 1st pulsed magnetic field or the 2nd pulsed magnetic field by making the 2nd pulsed magnetic field into a negative logic pulse.

[Claim 6] Said control section is a biological information imprint machine according to claim 2 or 3 which has realized a mode of operation which the 1st pulsed magnetic field is made [ mode of operation ] into a positive logic pulse, and generates the 1st pulsed magnetic field and the 2nd pulsed magnetic field in an opposite phase by making the 2nd pulsed magnetic field into a negative logic pulse.

[Claim 7] The biological information imprint machine according to claim 1 to 6 with which the base matter with which the specific code was written in is laid in said 1st field generating section by MRA, and potable water or face toilet is laid in said 2nd field generating section.

[Claim 8] The biological information imprint machine according to claim 1 to 6 with which the urine extracted from human being is laid in said 1st field generating section, and potable water is laid in said 2nd field generating section.

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed explanation of a design]

[0001]

[Industrial Application]

This design is related with the biological information imprint machine which can imprint the information especially written in potable water, face toilet, etc. by MRA (resonance magnetic field analysis apparatus) about the equipment which can imprint biological information.

[0002]

[Description of the Prior Art]

It is MRA (resonance magnetic field analysis apparatus) by artificer Ronald, J, and the Wayne stock. It \*\*\*\*\* and is used mainly for the object, such as stopping the pain of the specific part of the body. This resonance magnetic field analysis apparatus is equipment using an NMR (Nuclear Magnetic Resonance) phenomenon, and tends to have effect good for the body by measuring whenever [ trouble / of a living body ] with extent of the magnetic resonance when giving the specific wave motion to the body, or giving the wave motion which cancels whenever [ trouble ].

[0003]

[Problem(s) to be Solved by the Device]

Although it could use for the object which improves the condition which got worse, since actuation was special, when this MRI was not the skilled operator, it had the trouble that it could not be operated appropriately.

This design is made paying attention to this trouble, and anyone can operate it easily, and it aims at offering the biological information imprint machine which can obtain easily potable water for improving the condition which got worse, the most desirable face toilet to the skin, etc.

[0004]

[Means for Solving the Problem and its Function]

In order to attain the above-mentioned object, the biological information imprint machine concerning this design is equipped with said 1st [ the ] and the control section to which the phase relation of the 2nd pulsed magnetic field etc. is changed characteristic by answering the 1st field generating section which generates the 1st pulsed magnetic field, the 2nd field generating section which generates the 2nd pulsed magnetic field, and actuation of a manual operation button.

Here, after a control section generates the pulsed magnetic field of the count of predetermined, it is desirable to stop actuation of the field generating section. Moreover, a biological information imprint machine may be equipped with the buzzer generating section, and it is desirable to generate an audible tone to compensate for stopping actuation of the magnetic generating section in that case.

In this equipment, the 1st pulsed magnetic field is made into a positive logic pulse, the 2nd pulsed magnetic field is operated as a negative logic pulse, and if a mode of operation which brings down the 2nd pulsed magnetic field synchronizing with falling of the 1st pulsed magnetic field, a mode of operation which generates only the 1st pulsed magnetic field or the 2nd pulsed magnetic field, and a mode of

operation which generates the 1st pulsed magnetic field and the 2nd pulsed magnetic field in an opposite phase are realized, biological information can be imprinted suitably.

[0005]

[Example]

Hereafter, based on an example, this design is further explained to a detail.

Drawing 1 shows the appearance of the biological information imprint machine concerning this design with a perspective view, and drawing 2 and drawing 3 show the top view and side elevation of a biological information imprint machine in the condition of having removed the covering case.

This equipment consists of the body section 1 and a covering case 2, and the 1st installation base 3 and the 2nd installation base 4 which generate a field to various timing are established in the body section 1. As shown in drawing 3, the electric power switch 5, the sound-volume changeover switch 6, the jack 7 for charge, and the jack 8 for power sources are formed in the right lateral of the body section 1.

this equipment -- a built-in dc-battery -- or in operating by external power AC100V and not using a built-in dc-battery, it connects an AC/DC adaptor to the jack 8 for power sources. This built-in dc-battery is possible also for charging, and should just connect an AC/DC adaptor to the jack 7 for charge in that case.

In addition, during charge, if display LED 9 lights up red and charge is completed, display LED 9 will put out the light and charge will be suspended automatically.

[0006]

Although this equipment is equipment which generates a field from the installation bases 3 and 4 to various timing, that will be reported by the audible tone if predetermined actuation is completed. The sound-volume changeover switch 6 is a switch which changes the sound volume of this audible tone to "size", "OFF", and "smallness."

POWER which shows the numeric display 10 which displays a numeric value at the surface lower right section, and that the electric power switch 5 was switched on to the body section 1 A lamp 11, manual operation buttons 12a, 12b, 12c, and 12d, and the run lights 13a, 13b, 13c, and 13d turned on by answering actuation of a manual operation button 12 are formed. Whenever a field is generated from the installation bases 3 and 4, a numeric display 10 is a display which decreases a numeric value, and when the numeric value displayed decreases, it can check the operating state of equipment. Moreover, since the alphabetic character of "on-RIYU", "Wrye Dick", a "copy", and "a clearance" is written while being colored pink, blue, yellow, and Green, respectively, manual operation buttons 12a, 12b, 12c, and 12d can be operated easily. In addition, POWER A lamp 11 blinks, when the electrical potential difference of a built-in dc-battery falls.

[0007]

Next, the field generated from the 1st installation base 3 and the 2nd installation base 4 is explained.

If manual operation button 12a (on-RIYU) is pushed, from the 1st installation base 3, the pulsed magnetic field IN of flux density +G will be generated, and the pulsed magnetic field OUT of flux density-G will be generated from the 2nd installation base 4 (refer to drawing 4). A pulsed magnetic field IN is a positive logic pulse, pulse width is 3.5 seconds and a pulse period is 12 seconds. On the other hand, it falls synchronizing with falling of a pulsed magnetic field IN, and, as for the pulsed magnetic field OUT, pulse width serves as [ the pulse period ] a negative logic pulse which is 12 seconds in 3.5 seconds.

As shown in drawing 4, run-light 13a will be switched off synchronizing with the standup, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field OUT starts the count of predetermined (for example, 9 times). Moreover, a buzzer sounds in response to putting out lights of run-light 13a, and termination of operation is reported.

If manual operation button 12b (Wrye Dick) is pushed, only the 1st installation base 3 will operate and the pulsed magnetic field IN of flux density +G will be generated (refer to drawing 5). In addition, a pulsed magnetic field IN is a positive logic pulse, pulse width is 3.5 seconds and a pulse period is 8.5 seconds. Run-light 13b will be switched off synchronizing with the falling, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field IN falls the count of predetermined (for example, 9 times). Moreover,

an audible tone sounds in response to putting out lights of run-light 13a, and termination of operation is reported.

[0008]

If manual operation button 12c (copy) is pushed, from the 1st installation base 3, the pulsed magnetic field IN of flux density +G will be generated, and the pulsed magnetic field OUT of flux density-G will be generated in an opposite phase from the 2nd installation base 4 (refer to drawing 6 ). In addition, pulse width is 3.5 seconds and pulsed magnetic fields IN and OUT is [ a pulse period ] 8.5 seconds. Run-light 13c will be switched off synchronizing with the falling, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field IN falls the count of predetermined (for example, 9 times). In addition, termination of operation is reported by the audible tone.

If 12d (clear) of manual operation buttons is pushed, only the 2nd installation base 4 will operate and the pulsed magnetic field OUT of flux density-G will be generated (refer to drawing 7 ). In addition, a pulsed magnetic field OUT is a negative logic pulse, pulse width is 3.5 seconds and a pulse period is 8.5 seconds. 13d of run lights will be switched off synchronizing with the standup, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field OUT starts the count of predetermined (for example, 9 times). In addition, termination of operation is reported by the audible tone.

[0009]

Then, how to operate a biological information imprint machine is explained. It divides roughly into the mode of operation of this equipment, and there are imprint mode of code information and reversal imprint mode of biological information in it.

[Imprint mode of code information]

The imprint of code information means imprinting the information written in the base matter by MRA (resonance magnetic field analysis apparatus) to other matter, such as water and face toilet. In addition, MRA is a resonance magnetic field analysis apparatus (U.S. Pat. No. 5,317,265 number) concerning invention of Ronald, J. and the Wayne stock, and as shown in drawing 8 , it consists of the write-in section 21 equipped with installation base 21a, and operation part 22 equipped with a computer. Moreover, the stick 23 for operators, the face stick 24 for test subjects, and the commode handle 25 are connected to the write-in section 21.

If MRA is operated suitably and a specific four-digit code is inputted, the specific information which becomes settled in each code will be memorized by the matter of installation base 21a. And if what kind of code information is made to memorize, it is confirmed beforehand what kind of efficacy is demonstrated, for example, it turns out that a code "338F" has effect good for human being's stomach.

[0010]

Thus, although potable water which has effect good for the stomach, for example can be made if MRA is used, it is not necessarily easy to operate MRA each time.

Then, the base matter which memorized specific information is beforehand made using MRA, and the information is imprinted to potable water or face toilet with the biological information imprint vessel of drawing 1 .

Hereafter, the procedure from creation of the base matter to the imprint of code information is explained.

In order to create the base matter, it starts with extracting a natural salt from the seawater which is not polluted first. And if the extract of a natural salt finishes next, the cop in which fresh water went into installation base 21a of MRA will be placed, and specific code information will be stored in this water. Here, it is made to make the code information on "338F" memorize as an example.

Then, mixing the above-mentioned natural salt with this water, and maintaining to predetermined temperature, it is made to dry slowly and a natural salt is made to recrystallize. This natural salt that it recrystallized serves as base matter which memorized specific information (information which has effect good for the stomach here).

[0011]

In imprinting the information on the base matter to potable water, the base matter is put on the 1st

installation base 3 of a biological information imprint machine, and it puts potable water on the 2nd installation base 4. If manual operation button 12c (copy) is pushed after an appropriate time, the information on the base matter will be imprinted by potable water of the 2nd installation base 4 by the pulsed magnetic field shown in drawing 6. In addition, you may make it repeat imprint actuation if needed.

In addition, although potable water was mentioned as the example in the above explanation, the quality of an object is not limited to potable water, and can also imprint code information to food, face toilet, etc. To apply to face toilet, it is necessary to use the base matter which memorized the code information which has good effect to the skin but, and if it removes that codes differ, the manufacture approach of the base matter is the same as that of an above-mentioned case. Moreover, you may make it imprint code information to clothing, for example, the underwear for women, the diaper for small children, etc. In addition, the base matter which memorized the code information which prevents the rash of the skin in this case is used.

[0012]

[Reversal imprint mode of biological information]

On the 1st installation base 3 and the 2nd installation base 4, the reversal imprint mode of biological information tends to place extraction urine and potable water, and tends to imprint the information corresponding to the biological information obtained from extraction urine to potable water, respectively. Since the various biological information according to that occasional condition is memorized by urine, the information for improving condition is stored in potable water using this information. In addition, it is desirable to extract and use the urine of first thing in the morning in this case.

And the extracted urine is put on the 1st installation base 3, potable water is put on the 2nd installation base 4, and manual operation button 12a (on-RIYU) is pushed. Then, from the 1st installation base 3, since the pulsed magnetic field IN of flux density +G is generated and the pulsed magnetic field OUT of flux density -G is generated from the 2nd installation base 4 (refer to drawing 4), corresponding to urinary biological information, the information on a direction that condition is improved is written in potable water.

[0013]

If write-in actuation is completed, while run-light 13a puts out the light, a buzzer will sound, and that will be reported. Although the writing of biological information is completed in this condition, in order to heighten effectiveness further, \*\* which pushes manual operation button 12b (Wrye Dick) is desirable continuously. In this case, only the 1st installation base 3 operates and the pulsed magnetic field IN of flux density +G is generated.

In addition, although it is to cancel writing and redo actuation in the process of a series of above actuation, in this case, it is 12d (clear) of manual operation buttons.

\*\*\*\*\* is good. When 12d of manual operation buttons is pushed, only the 2nd installation base 4 operates and elimination processing is performed.

[0014]

[Effect of the Device]

As explained above, the biological information imprint machine concerning this design is equipped with said 1st [ the ] and the control section to which the phase relation of the 2nd pulsed magnetic field etc. is changed characteristic by answering the 1st field generating section which generates the 1st pulsed magnetic field, the 2nd field generating section which generates the 2nd pulsed magnetic field, and actuation of a manual operation button.

Therefore, if the base matter with which the specific code was written in lays in the 1st field generating section and potable water or face toilet is laid in it by MRA at the 2nd field generating section, biological information can be imprinted by easy actuation. Moreover, if the urine extracted from human being is laid in the 1st field generating section and it is made for potable water to lay in it at the 2nd field generating section, potable water which has effect good for the body can be obtained.

---

[Translation done.]



\* NOTICES \*

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

TECHNICAL FIELD

---

[Industrial Application]

This design is related with the biological information imprint machine which can imprint the information especially written in potable water, face toilet, etc. by MRA (resonance magnetic field analysis apparatus) about the equipment which can imprint biological information.

[0002]

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and NCIPJ are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

PRIOR ART

---

[Description of the Prior Art]

It is MRA (resonance magnetic field analysis apparatus) by artificer Ronald, J, and the Wayne stock. It \*\*\*\*\* and is used mainly for the object, such as stopping the pain of the specific part of the body. This resonance magnetic field analysis apparatus is equipment using an NMR (Nuclear Magnetic Resonance) phenomenon, and tends to have effect good for the body by measuring whenever [ trouble / of a living body ] with extent of the magnetic resonance when giving the specific wave motion to the body, or giving the wave motion which cancels whenever [ trouble ].

[0003]

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

## EFFECT OF THE INVENTION

---

### [Effect of the Device]

As explained above, the biological information imprint machine concerning this design is equipped with said 1st [ the ] and the control section to which the phase relation of the 2nd pulsed magnetic field etc. is changed characteristic by answering the 1st field generating section which generates the 1st pulsed magnetic field, the 2nd field generating section which generates the 2nd pulsed magnetic field, and actuation of a manual operation button.

Therefore, if the base matter with which the specific code was written in lays in the 1st field generating section and potable water or face toilet is laid in it by MRA at the 2nd field generating section, biological information can be imprinted by easy actuation. Moreover, if the urine extracted from human being is laid in the 1st field generating section and it is made for potable water to lay in it at the 2nd field generating section, potable water which has effect good for the body can be obtained.

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

TECHNICAL PROBLEM

---

[Problem(s) to be Solved by the Device]

Although it could use for the object which improves the condition which got worse, since actuation was special, when this MRI was not the skilled operator, it had the trouble that it could not be operated appropriately.

This design is made paying attention to this trouble, and anyone can operate it easily, and it aims at offering the biological information imprint machine which can obtain easily potable water for improving the condition which got worse, the most desirable face toilet to the skin, etc.

[0004]

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

OPERATION

---

[Means for Solving the Problem and its Function]

In order to attain the above-mentioned object, the biological information imprint machine concerning this design is equipped with said 1st [ the ] and the control section to which the phase relation of the 2nd pulsed magnetic field etc. is changed characteristic by answering the 1st field generating section which generates the 1st pulsed magnetic field, the 2nd field generating section which generates the 2nd pulsed magnetic field, and actuation of a manual operation button.

Here, after a control section generates the pulsed magnetic field of the count of predetermined, it is desirable to stop actuation of the field generating section. Moreover, a biological information imprint machine may be equipped with the buzzer generating section, and it is desirable to generate an audible tone to compensate for stopping actuation of the magnetic generating section in that case.

In this equipment, the 1st pulsed magnetic field is made into a positive logic pulse, the 2nd pulsed magnetic field is operated as a negative logic pulse, and if a mode of operation which brings down the 2nd pulsed magnetic field synchronizing with falling of the 1st pulsed magnetic field, a mode of operation which generates only the 1st pulsed magnetic field or the 2nd pulsed magnetic field, and a mode of operation which generates the 1st pulsed magnetic field and the 2nd pulsed magnetic field in an opposite phase are realized, biological information can be imprinted suitably.

[0005]

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

EXAMPLE

---

[Example]

Hereafter, based on an example, this design is further explained to a detail.

Drawing 1 shows the appearance of the biological information imprint machine concerning this design with a perspective view, and drawing 2 and drawing 3 show the top view and side elevation of a biological information imprint machine in the condition of having removed the covering case.

This equipment consists of the body section 1 and a covering case 2, and the 1st installation base 3 and the 2nd installation base 4 which generate a field to various timing are established in the body section 1.

As shown in drawing 3, the electric power switch 5, the sound-volume changeover switch 6, the jack 7 for charge, and the jack 8 for power sources are formed in the right lateral of the body section 1.

this equipment -- a built-in dc-battery -- or in operating by external power AC100V and not using a built-in dc-battery, it connects an AC/DC adaptor to the jack 8 for power sources. This built-in dc-battery is possible also for charging, and should just connect an AC/DC adaptor to the jack 7 for charge in that case.

In addition, during charge, if display LED 9 lights up red and charge is completed, display LED 9 will put out the light and charge will be suspended automatically.

[0006]

Although this equipment is equipment which generates a field from the installation bases 3 and 4 to various timing, that will be reported by the audible tone if predetermined actuation is completed. The sound-volume changeover switch 6 is a switch which changes the sound volume of this audible tone to "size", "OFF", and "smallness."

POWER which shows the numeric display 10 which displays a numeric value at the surface lower right section, and that the electric power switch 5 was switched on to the body section 1 A lamp 11, manual operation buttons 12a, 12b, 12c, and 12d, and the run lights 13a, 13b, 13c, and 13d turned on by answering actuation of a manual operation button 12 are formed. Whenever a field is generated from the installation bases 3 and 4, a numeric display 10 is a display which decreases a numeric value, and when the numeric value displayed decreases, it can check the operating state of equipment. Moreover, since the alphabetic character of "on-RIYU", "Wrye Dick", a "copy", and "a clearance" is written while being colored pink, blue, yellow, and Green, respectively, manual operation buttons 12a, 12b, 12c, and 12d can be operated easily. In addition, POWER A lamp 11 blinks, when the electrical potential difference of a built-in dc-battery falls.

[0007]

Next, the field generated from the 1st installation base 3 and the 2nd installation base 4 is explained.

If manual operation button 12a (on-RIYU) is pushed, from the 1st installation base 3, the pulsed magnetic field IN of flux density +G will be generated, and the pulsed magnetic field OUT of flux density-G will be generated from the 2nd installation base 4 (refer to drawing 4). A pulsed magnetic field IN is a positive logic pulse, pulse width is 3.5 seconds and a pulse period is 12 seconds. On the other hand, it falls synchronizing with falling of a pulsed magnetic field IN, and, as for the pulsed magnetic field OUT, pulse

width serves as [ the pulse period ] a negative logic pulse which is 12 seconds in 3.5 seconds.

As shown in drawing 4 , run-light 13a will be switched off synchronizing with the standup, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field OUT starts the count of predetermined (for example, 9 times). Moreover, a buzzer sounds in response to putting out lights of run-light 13a, and termination of operation is reported.

If manual operation button 12b (Wrye Dick) is pushed, only the 1st installation base 3 will operate and the pulsed magnetic field IN of flux density +G will be generated (refer to drawing 5 ). In addition, a pulsed magnetic field IN is a positive logic pulse, pulse width is 3.5 seconds and a pulse period is 8.5 seconds. Run-light 13b will be switched off synchronizing with the falling, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field IN falls the count of predetermined (for example, 9 times). Moreover, an audible tone sounds in response to putting out lights of run-light 13a, and termination of operation is reported.

[0008]

If manual operation button 12c (copy) is pushed, from the 1st installation base 3, the pulsed magnetic field IN of flux density +G will be generated, and the pulsed magnetic field OUT of flux density-G will be generated in an opposite phase from the 2nd installation base 4 (refer to drawing 6 ). In addition, pulse width is 3.5 seconds and pulsed magnetic fields IN and OUT is [ a pulse period ] 8.5 seconds. Run-light 13c will be switched off synchronizing with the falling, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field IN falls the count of predetermined (for example, 9 times). In addition, termination of operation is reported by the audible tone.

If 12d (clear) of manual operation buttons is pushed, only the 2nd installation base 4 will operate and the pulsed magnetic field OUT of flux density-G will be generated (refer to drawing 7 ). In addition, a pulsed magnetic field OUT is a negative logic pulse, pulse width is 3.5 seconds and a pulse period is 8.5 seconds. 13d of run lights will be switched off synchronizing with the standup, if initiation of operation and coincidence light up and a pulsed magnetic field OUT starts the count of predetermined (for example, 9 times). In addition, termination of operation is reported by the audible tone.

[0009]

Then, how to operate a biological information imprint machine is explained. It divides roughly into the mode of operation of this equipment, and there are imprint mode of code information and reversal imprint mode of biological information in it.

[Imprint mode of code information]

The imprint of code information means imprinting the information written in the base matter by MRA (resonance magnetic field analysis apparatus) to other matter, such as water and face toilet. In addition, MRA is a resonance magnetic field analysis apparatus (U.S. Pat. No. 5,317,265 number) concerning invention of Ronald, J, and the Wayne stock, and as shown in drawing 8 , it consists of the write-in section 21 equipped with installation base 21a, and operation part 22 equipped with a computer. Moreover, the stick 23 for operators, the face stick 24 for test subjects, and the commode handle 25 are connected to the write-in section 21.

If MRA is operated suitably and a specific four-digit code is inputted, the specific information which becomes settled in each code will be memorized by the matter of installation base 21a. And if what kind of code information is made to memorize, it is confirmed beforehand what kind of efficacy is demonstrated, for example, it turns out that a code "338F" has effect good for human being's stomach.

[0010]

Thus, although potable water which has effect good for the stomach, for example can be made if MRA is used, it is not necessarily easy to operate MRA each time.

Then, the base matter which memorized specific information is beforehand made using MRA, and the information is imprinted to potable water or face toilet with the biological information imprint vessel of drawing 1 .

Hereafter, the procedure from creation of the base matter to the imprint of code information is explained.

In order to create the base matter, it starts with extracting a natural salt from the seawater which is not polluted first. And if the extract of a natural salt finishes next, the cop in which fresh water went into installation base 21a of MRA will be placed, and specific code information will be stored in this water. Here, it is made to make the code information on "338F" memorize as an example.

Then, mixing the above-mentioned natural salt with this water, and maintaining to predetermined temperature, it is made to dry slowly and a natural salt is made to recrystallize. This natural salt that it recrystallized serves as base matter which memorized specific information (information which has effect good for the stomach here).

[0011]

In imprinting the information on the base matter to potable water, the base matter is put on the 1st installation base 3 of a biological information imprint machine, and it puts potable water on the 2nd installation base 4. If manual operation button 12c (copy) is pushed after an appropriate time, the information on the base matter will be imprinted by potable water of the 2nd installation base 4 by the pulsed magnetic field shown in drawing 6. In addition, you may make it repeat imprint actuation if needed.

In addition, although potable water was mentioned as the example in the above explanation, the quality of an object is not limited to potable water, and can also imprint code information to food, face toilet, etc. To apply to face toilet, it is necessary to use the base matter which memorized the code information which has good effect to the skin but, and if it removes that codes differ, the manufacture approach of the base matter is the same as that of an above-mentioned case. Moreover, you may make it imprint code information to clothing, for example, the underwear for women, the diaper for small children, etc. In addition, the base matter which memorized the code information which prevents the rash of the skin in this case is used.

[0012]

[Reversal imprint mode of biological information]

On the 1st installation base 3 and the 2nd installation base 4, the reversal imprint mode of biological information tends to place extraction urine and potable water, and tends to imprint the information corresponding to the biological information obtained from extraction urine to potable water, respectively. Since the various biological information according to that occasional condition is memorized by urine, the information for improving condition is stored in potable water using this information. In addition, it is desirable to extract and use the urine of first thing in the morning in this case.

And the extracted urine is put on the 1st installation base 3, potable water is put on the 2nd installation base 4, and manual operation button 12a (on-RIYU) is pushed. Then, from the 1st installation base 3, since the pulsed magnetic field IN of flux density +G is generated and the pulsed magnetic field OUT of flux density -G is generated from the 2nd installation base 4 (refer to drawing 4), corresponding to urinary biological information, the information on a direction that condition is improved is written in potable water.

[0013]

If write-in actuation is completed, while run-light 13a puts out the light, a buzzer will sound, and that will be reported. Although the writing of biological information is completed in this condition, in order to heighten effectiveness further, \*\* which pushes manual operation button 12b (Wrye Dick) is desirable continuously. In this case, only the 1st installation base 3 operates and the pulsed magnetic field IN of flux density +G is generated.

In addition, although it is to cancel writing and redo actuation in the process of a series of above actuation, in this case, it is 12d (clear) of manual operation buttons.

\*\*\*\*\* is good. When 12d of manual operation buttons is pushed, only the 2nd installation base 4 operates and elimination processing is performed.

[0014]



[Translation done.]

\* NOTICES \*

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] The external view of a biological information imprint machine is illustrated.

[Drawing 2] It is the top view showing the equipment of drawing 1 where covering is removed.

[Drawing 3] It is the right side view showing the equipment of drawing 1 where covering is removed.

[Drawing 4] It is a timing diagram explaining the operating state of the equipment of drawing 1 .

[Drawing 5] It is a timing diagram explaining the operating state of the equipment of drawing 1 .

[Drawing 6] It is a timing diagram explaining the operating state of the equipment of drawing 1 .

[Drawing 7] It is a timing diagram explaining the operating state of the equipment of drawing 1 .

[Drawing 8] The external view of MRA is illustrated.

[Description of Notations]

3 1st Installation Base (1st Field Generating Section)

4 2nd Installation Base (2nd Field Generating Section)

12 Manual Operation Button

---

[Translation done.]

## \* NOTICES \*

JPO and NCIPJ are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

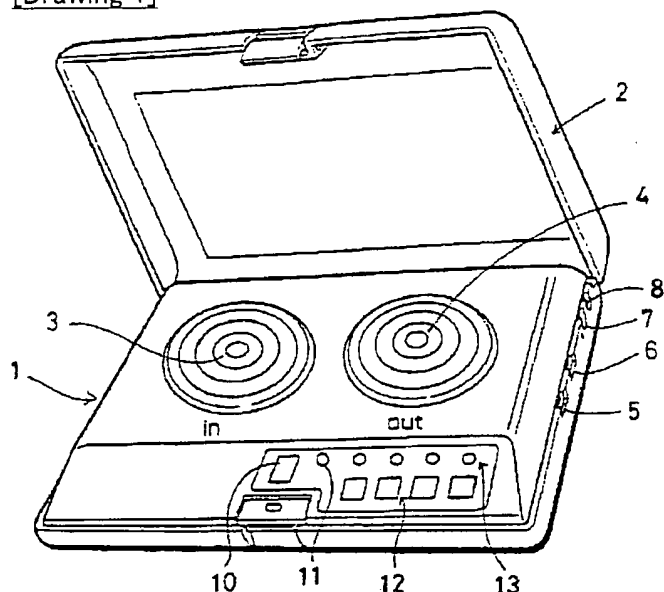
1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.

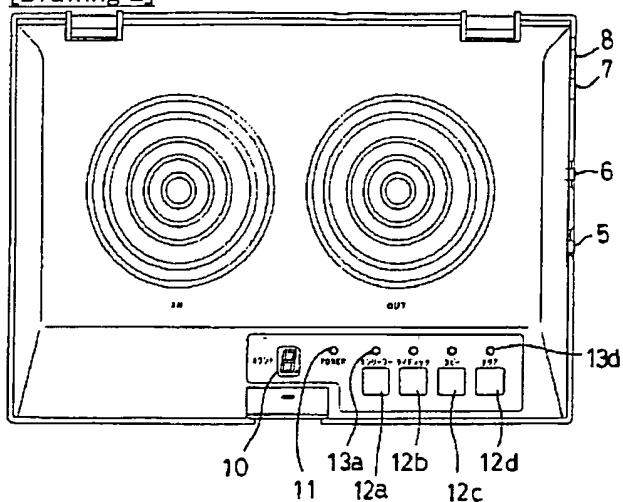
3.In the drawings, any words are not translated.

## DRAWINGS

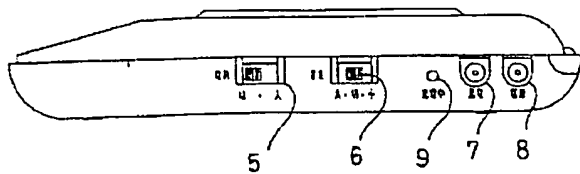
[Drawing 1]



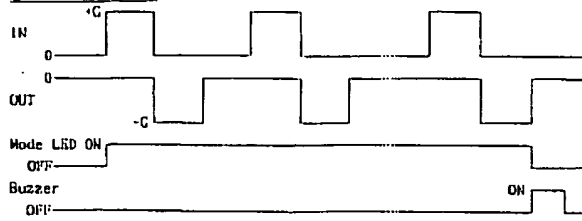
[Drawing 2]



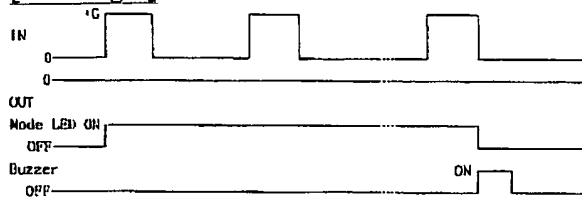
[Drawing 3]



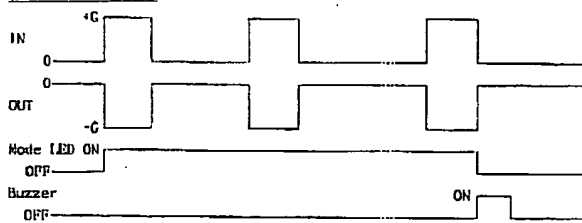
[Drawing 4]



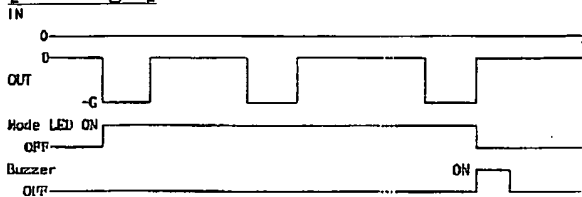
[Drawing 5]



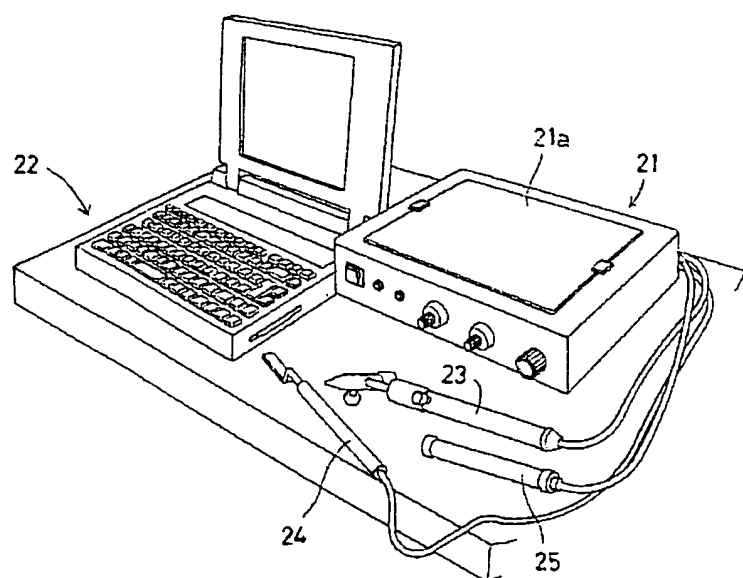
[Drawing 6]



[Drawing 7]



[Drawing 8]



---

[Translation done.]